



こもちがっら
子持ち桂 ▲530m 往復約800m 約40分

愛知県天然記念物の大きな桂の木です。一株から幹が数十本にも分かれていることから「子持ち桂」の名で呼ばれていて、子宝に恵まれるといわれています。登山道は地元の方によってきれいに整備されています。沢に沿って夏でもひんやりしています。

アクセス

道の駅どんぐりの里いなぶより、国道153号を飯田方面に向かい、10分ほど走ります。左側に小さな縦長の「子持ち桂」とブルーベリー園の看板が出ています。左に曲がって橋を渡り、未舗装路を300mほど行くと右に駐車場があります。また、未舗装林道ですが子持ち桂の上部までつながっています。階段が整備されていて子持ち桂に到達できます。



つきがたいら・おおぐりやま
月ヶ平・大栗山
▲937.7m ・ ▲915m
往復約3.2km 約2時間30分
(オオキツネノカミソリ群生地)



オオキツネノカミソリ

月ヶ平は月の木(ケヤキ)がたくさん生い茂る平坦な地という意味があるそうです。どちらの山頂も展望はよくありませんが、大きなケヤキの森に癒されます。オオキツネノカミソリは、ヒガンバナ科ヒガンバナ属のオレンジ色の花。日本では関東地方より西の地域で見られ、ここ大栗山が国内最大級の自生地といわれています。花の見ごろは8月中旬。群生地まではおよそ600m、20分です。

アクセス

道の駅どんぐりの里いなぶより、国道153号を飯田方面にむかい、稲武町交差点を右折して国道257号線に入ります。1キロほど走ると「稲武野外教育センター」という看板がありますので、それを左折し、県道80号線に入ります。5kmほど走ると、左側に「オオキツネノカミソリ ケヤキの森登山口」の看板があります。

